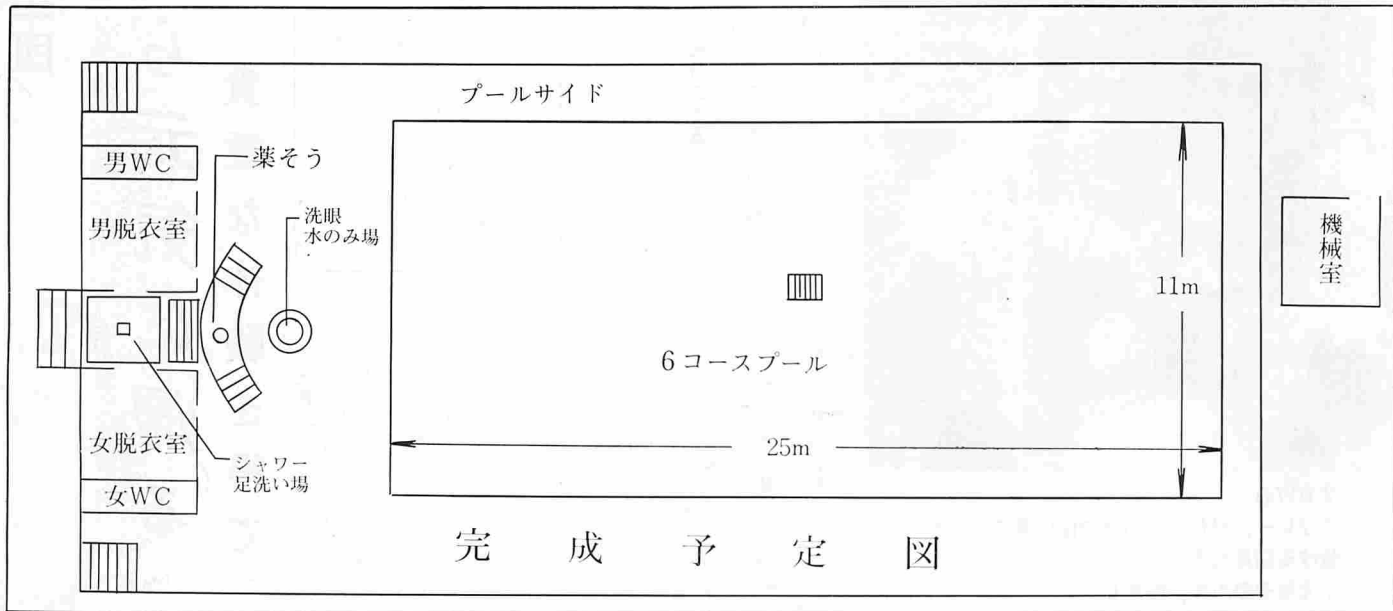


# 町報 てんのう

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王)1.42.135  
編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL(018875)2038

町のうごき	
本籍数	4,339
本籍人口	14,565
世帯数	2,987
住民登録人口	13,528
内 男女	6,581 6,947
4月1日現在	



## 学校プール着工

### 東湖小の運動場内に

いま、東湖小の運動場内に、本町では二つ目の「学校プール」を建設中で、夏休み前には「プールびらき」ができる見通しです。

町立学校プールの建設工事は四月二十二日に着工。株式会社村山組の手で、底面工事が急ピッチで進められている。

建設場所は①同地域の受益人口が幼稚園百人、小学校三百二十人、中学校百四十人、高等学校百五十人、一般千九百人と多く②管理、排水が容易にできる③などの面から東湖小学校運動場内の北側すみを決まり、地ならし工事を終わり、目下底面の基礎コンクリート工事にとりかかっている。

プールは、長辺二十五メートル、短辺十一メートルで六コース。水深は一メートルで、プールは白セメント、コースはタイルで仕上げられる。このプール

本町の児童生徒の八十五パーセントまで関係のある八郎潟の安全な水泳場がなくなり、かつて水難事故がほとんどなかった本町にも干拓後、数件の事故が発生しています。このプールの完成によって、子どもの「水死事故防止」や「正しい水泳訓練」に大きな役割を果たすが、さらに「体育向上」にもプラスになると考えられます。

完成は六月三十日の予定で、七月から八月にかけての水泳シーズンには元気がいい水しぶきをあげ、泳ぎ回る風景が見られるでしょう。

の現状、これからの見通しを立てて社会福祉行政に役立てるよう、元気でやってきてほしい」と激励のことばがあり、安田氏は「老人、児童、身体障害の福祉施設を視察してきますが、特に人間関係を重視して視察してきたい」とお礼のことばをのべた。



民生委員 安田慶太郎氏

### 民生委員の安田氏 欧州福祉視察へ

本町の民生委員をしてのる羽立の安田慶太郎氏が、四月二十日全国福祉協議会の招きで、四月二十二日から二十二日間、ソ連欧州の社会福祉施設の視察へ出発した。

出発に先立ち、四月十七日に役場で同氏の壮行会が行なわれ町長の「各国の国状、社会福祉

### 役場異動

(四月一日)

( )内は前職名

【昇格】▽総務課財政係長(財政係)伊藤金英▽建設課土木係長(土木係)戸田栄春。

【配置転換】▽町民課国保係長(町民係長)後藤基治▽税務課徴収第一係長(国保係長)米谷久太郎▽町民課町民係長(財政係長)三浦勝視▽総務課勤務(税務課)柏崎金光▽企画室兼総務課勤務(総務課)渋谷簡男▽総務課勤務(建設課管理係)米谷嘉市郎▽税務課勤務(町民課)石黒敬二郎▽企画室勤務(町民課)中泉作右衛門▽町民課勤務(総務課)佐藤誠子▽企画室勤務(総務課)桜庭新悦▽町民課勤務(総務課)銭谷貴美。

【任用】▽保健婦 武島富土子▽天王保育所保母 伊藤洋子。

【退職】天王保育所保母 内田慶子。

### PTA役員

【天王小】会長 伊藤邦夫、副会長 吉田新悦、桜庭兼太郎、川口正之助、【出戸小】会長 佐々木幸吉、副会長 佐々木貞典、菊地ギン子、井川久一、【東湖小】会長 京谷金之助、副会長 石川次男、柏崎イツ子、中村正樹、【追分小】会長 渋谷克巳、副会長 千葉稔、水沢幸佐川秀雄、【天王中】会長 桜庭周光、副会長 京谷銀治郎、藤原秀一、神谷正二。

### 訂正

広報てんのう四月一日号一面、天王町特別職非常勤職員の報酬および費用弁償の改正欄「公民館分館長月額二千円。交通指導隊員月額六千円」とあるのは、いづれも「年額」の誤りですので訂正しておわびします。

〈天王町海洋少年団〉

# 沖繩から元気に帰る

## 貴重な体験を得て

天王町海洋少年団（須田孫治団長）の一行二十五名が三月二十四日から十一日間、沖繩派遣団に参加し、貴重な体験を得て、四月三日沖繩訪問の旅から元気に帰った。団員たちは旅の疲れも見せずまっ黒に日焼けした顔で、役場前で行なわれた解団式に出席。町長はじめ関係者の慰労のこぼれを受け、解散した。同団では、今回の訪問の旅から得た体験と教訓を生かし、海洋少年団活動と合わせて青少年の健全育成活動に役立てようといがっている。

（以下報告会、報告書から抜粋）

◎三月二十四日 午前十時町公民館に集合、結団式をあげ、本団育成に関連する諸団体および事業所へのあいさつ訪問。小畑県知事より琉球政府、屋良主席に対する「メッセージ」と、なまはげ装束一式と励ましのこぼれをいただき、一行二十五名今回の派遣目的を再認識し

父母の見送る秋田駅を鳥海三号（十九時五分発）で、一同元氣に一路沖繩訪問の旅へと出発した。

◎三月二十五日 二日目は神戸商船大学進徳丸の合宿訓練に入った。ここでは班活動の意義と食事作法、時間規律が学習され、出発準備とからだの調整が主体であった。

◎三月二十六日 神戸港待合室にて結団式をあげ、編成団を代表して本団の広瀬直人君が力強い宣誓をのべた。全体が八班編成され、本団員は八班に分割され組織体系に入った。一般乗客とともに、派遣団に訓練のためにすべてを提供された訓練船沖之島丸に乗った。

◎三月二十七日 十六時に漂流ビンの投下。各班ごとの時間帯により船内見学。せまい船内をメモ帳片手にかけめぐり、船長、甲板長、機関長、その他係員のていねいな説明で半日見学する。

◎三月二十八日 早朝、霧に浮かぶ沖繩本島の近くで全員甲板集合。沖繩海戦で散った勇士の船上慰霊祭が行なわれた。

九時、途中奄美大島名瀬港に寄港。平温な洋上を四十四時間かかり、那覇団と訪問中の広島団の出迎える那覇港へと入港した。この静かな四十四時間の洋上で、先輩をもたぬ本団員は初めて入る班活動、集団生活と規律ある系統指導訓練に参加。各班ごとの交歓会、訓練計画の話し合いでは、本団員は小さいながら活発な意見を述べていた。このあと琉球政府へ小畑知事からのメッセージを持参。屋良主席を訪問し、これを朗読して後に首席へ確かにわたす。

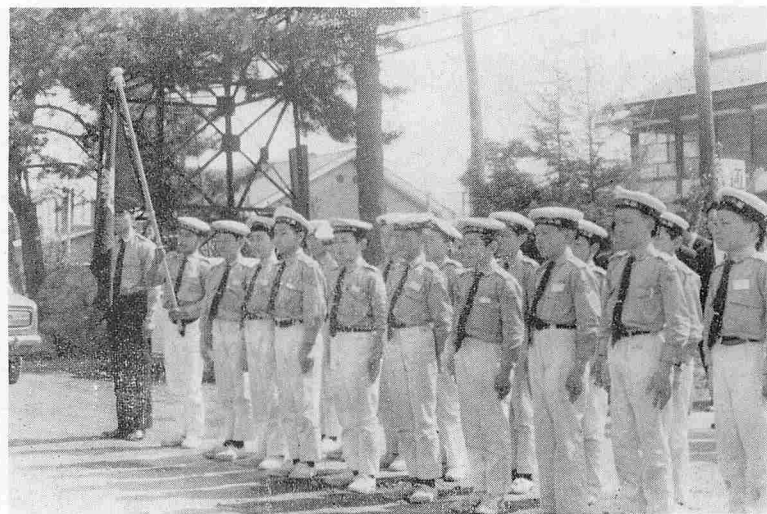
またなまはげには大変関心をよせられ、ミノと面をつけツエを振り上げ、得意満面として喜んでくださった。

◎三月二十九日 八時、島内中部の見学へ出発。那覇市は人口三十万のうち米人十五万人、小・中学生一万二千人と小さい島で広場という土地はすべて米軍基地となり、嘉手納飛行場は中部の中央を占めており、米軍基地と一般住民地帯との対称的風景からして、占領下における一般住民の苦勞は、なみたいていではないだろうと感じられた。

十五時、各団ごとのショッピングに入る。それぞれ、思い思いの買物を楽しんだ。

◎三月三十日 復路は浮島丸に乗り、那覇団や一般住民の盛大な見送りの中に一路神戸へと波をけた。

夕刻、洋上に張り出した低気圧があばれた。船内を歩くことは容易ではない。ほとんどの乗客は船よりに苦しむ。本団員たちも連鎖反应的に次々と倒れ出した。万事処置なし。だがさすが海洋少年団で来たえられた班長クラスの若者たちは強く、苦しんでいる団員たちを、ひとりひとり介抱し勇気づけていた。



4月3日 役場前で行なわれた解団式。旅の疲れも見せず沖繩訪問の旅から元気に帰った。

また、留守居を守る後援会長からの激励の電報、家族からの留守隊長からの激励文「天王健児がんばれ」海洋だましの忘れるな」目的達成せよ」など葉や注射のおよびもつかない効力を示した。

◎三月三十一日 本団員の一部は、くずれるのも早い回復もまた早い。平常の健康体から短時間にして最高の苦痛、孤独とさびしさと戦う忍耐と努力。これを取り越えて生気をよびもどして歓喜する。自己との戦いで将来を築いていかなければならない少年たちには、大きな大きな宝石だったのだと思われてならない。

◎四月二日 解団式を挙行。各人の健康を観察したが、体調じゅうぶんなので万国博見学へ向かう。お祭り広場—日本館—ソビエト館—中央口まで三時間行程で見学。そのすばらしさを目みはる。ここでは、訓練で経験した組織体系をさっそく実行に移した。

◎四月三日 秋田駅へ列車が十九時三十分発、特急寝台日本海で家路へ向かう。

◎四月三日 秋田駅へ列車がすべり込んだとき、ホームへ出迎への父母の顔、顔、何年ぶりかで見るとななつかしさを感じた。

**海洋少年団員を募集**  
 入団資格 小学五年（男女）問はず 三十名 入団金 二千五百円 締め切り 五月十日 申し込み先 天王町公民館（申し込み用紙は公民館にあります）



3月27日 「ソーレー、ソーレー」カいっばい漂流ビンを投げる団員たち。「元氣そのもの」の感じ。

# 5月の農作業のポイント

●苗代後半の管理  
 ▽畑苗代では、昼はもちろん夜も霜の心配のない限り、ビニールをとって風と日光によく当てるとよい。

▽折衷苗代は、できるだけ浅水にして土中に酸素を供給して、根の発育を促すこと。

▽苗代での病害虫は、本田に持ち込まないように田植え前に必ず防除する。

▽イネモチ病は、畑苗代に発生し発病苗は大低ズリコミ、活着不良や枯死する。また、本田の葉イモチ病の伝染源になり、被害も大きくなるから嚴重な注意が必要である。

必要です。薬剤散布は田植え直前とその一週間前の二回行なう。カスミン水溶液千倍の液を散布。

イネハモグリバエ、イネドロオイムシは近年発生が急激に増加し、ダラダラに発生して防除適期を失なうことがあるので、十分注意すること。

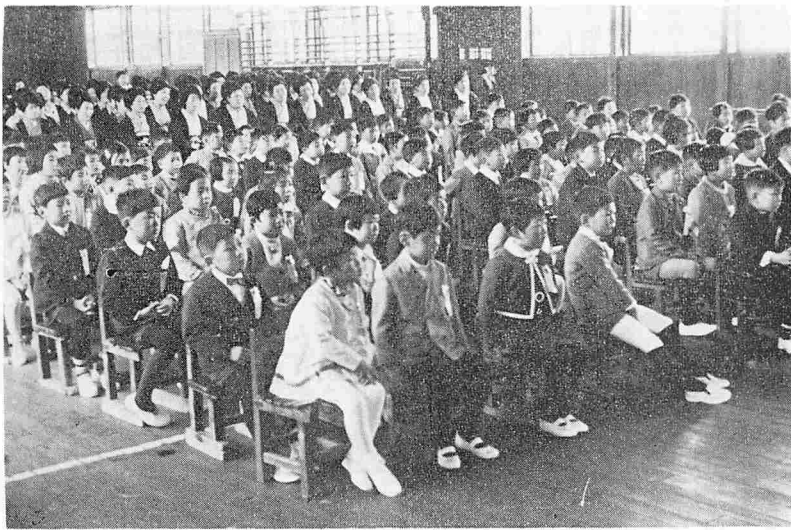
イネヒメハモグリバエは低温の年に苗代期から本田初期にかけて異常発生するので、被害を本田に持ち込まないように苗代期、田植え直前に予防散布を必ず行なう。ペスタン乳剤三百倍液三・三平方メートル(坪)当たり五百ccを散布する。

●本田施肥のポイント  
 ▽リンサンは温度の低いときの活着をよくするので、元肥はチッソをひかえめに、リンサンを多めにする。

▽元肥、稲の生育量の早期確保につとめるような配分を考える。また、土壌改良と稲体を強くし抵抗力を高める意味から、硅カル、燐成燐肥を耕起前に施肥する。

▽追肥、稲の生育相を「みださぬ」ように計画的追肥を考える。

●昭和四十五年暖候期の天候予報  
 今年の暖候期は引き続き天候の変動が大きい見込みで、特に



## きょうから一年生

### 四小学校一斉に入学式

きょうから小学一年生——子どもたちが胸をふくらませる入学式が、四月一日、町内四小学校で一斉に行なわれた。

子どもたちは元気いっぱい、新しい洋服や大きなランドセルを背に、おとうさんやおかあさんに付き添われて、はしやぎ回りたいのをジットこらえながら校門をくぐった。

本町の新小学生は昨年より七人たりない、追分小二十八人、出戸小二十五人、天王小百二十九人、東湖小六十四人の合わせて二百四十人となっている。

式では、校長先生のあいさつや担任の先生が紹介され、引き続き記念撮影が行なわれた。このあと教室にはいり、子どもたちにとさっそく教科書がわたされ中を開いて「どんな勉強するのか」や「ぼくこの字読めるかな」など、教室いっぱい元気な声を響かせていた。

どの先生が教えるのかな(天小で)

春の低温、晩霜、梅雨期後半の大雨や低温および秋の早冷などが目だつていよう。

来季数は三・四回  
 ○白風発生数は昨年並で  
 ○早冷のおそれ

5月	6月	7月	8月	9月
春期	初夏期	盛夏期	秋期	
○晴天に恵まれる ○寒暖の変動多い、晩霜のおそれ	○つゆ後は並かややおくれきみ ○つゆ前期は梅雨不活発 ○曇雨が目だつ	○つゆあけは並かややおくれきみ ○つゆ後期は時々低温や大雨 ○曇りも長続きしない	○二時低温のおそれ ○曇りも長続きしない	

### 婦人会だより

このほど、秋田市の泉児童会館で生活学級の代表者が出席し「私たちの訴え」と題して実践運動から得た、さまざまな問題点を話し合いました。

一、新しい生産農協にするために、営農指導員の増員を  
 二、やすい野菜を供給するために、ほしい中央卸し市場など、私たちが身近に考えなければならぬ問題が多くあり  
 三、午後からは郡の会長、中田さんを囲んで新生活運動の再認識をしました。

その中で話し合ったことは、知人見舞いの返礼廃止、冠婚葬祭の簡素化、お祭りのお菓子の廃止——などです。皆さんも自分のまわりにむだのないようにしましょう。

●四月十六日の役員総会で決まった事業計画の主なものは次のとおりです。

### 改正税法のあらまし

所得税の減税を中心に税法が改正されましたが、一般に関係の深いおもなものは次のとおりです。

●所得控除の引き上げ  
 (一)内は現行  
 基礎控除 十八万円(十七万円)  
 配偶者控除 十八万円(十七万円)  
 扶養控除 十二万円(十万円)  
 ●給与所得控除の拡充  
 (一)内は現行  
 ▽収入から十万円を差し引いた金額八十万円まで 二十%(二十%)  
 ▽八十万円をこえ二百万円まで 二十%(十五%)  
 ▽二百万円をこえ三百万円まで 十%(五%)  
 ▽三百万円をこえ四百万円まで 五%(〇%)

このように区分して計算した金額に十万円を加えたものが、給与所得控除になります。

●税率の緩和  
 主として中堅以下の所得者層の負担軽減が図られ、たとえば六十万円をこえ九十万円までの場合は、現行税率十八%が十四%に改正されるなど、全般的に緩和されました。

●障害者、高齢者、寡婦、勤労基本研修  
 ▽交通安全に協力(事故を目撃した時などのために、ナンパIをすぐ読みとる訓練を常に心がける)  
 ▽主婦の立場から飲酒運転は絶対させなよう、家族で話し合いをし、実行しましょう。  
 ▽社会奉仕、環境衛生に協力  
 体育祭、運動会に参加  
 その他は例年どおりに行ないます。

### 桜庭さん

このほど、塩口の桜庭キワさんが老人家庭奉仕員に四月一日付で委嘱された。

これは、老人に健全で安らかな生活をしてもらおうと食事の世話、衣類の洗濯、補修など老人の日常生活の世話をするもので、このほか生活や身の上の相談も受けることになっている。

対象の基準としては、役場民生係で調査をして身よりのない老人家庭に週二回ぐらい派遣することになっています。

昭和四十五年度の  
 赤十字社員増強運動にご協力をお願いします。  
 実施期間は五月一日から五月三十一日までです。

### 心配ごと相談室

毎週月曜日です  
 今月は四月、十一日、十八日、二十五日の四回開かれます。悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に役場の町民室へおいでください。開設時間は、午前九時から午後三時までです。



# 免除の手續きを!

## 国民年金

国民年金は、将来の事故や老齢にそなえて、今から保険料を積み立てて年金により生活を安定させようとするものです。から、保険料を納めていくのがたてまえです。しかし、家計が苦しかったり、失業や災害などで保険料を納めたくても納められない人についても年金が受けられるように、保険料を免除する制度があります。

免除は申請したときから翌年三月分までですが、七月までに手続き(役場へ国民年金手帳と印鑑を持参)をしますと、四月分から一年間免除になります。保険料を納められないからといって、そのまま保険料を納めないでいると、その期間は年金を受けられるための資格期間となりませんが、免除になりますとその期間は年金を受けられる資格期間に算入されます。

保険料を納めることが困難な人は、必ず免除の手続きをされるようお勧めします。

●五年年金は六月中旬に  
国民年金に五年間保険料を納

### 「天王町」

追分西 渡部 六愁  
鯉のぼり町富む政治ゆきわた  
カーブミラーに八坂神社の推  
若葉  
蒲沼の祭り灯とり星の闇  
とんびの輪高しトマトのわき  
芽かく  
江川浜舟に綱干し五月晴れ  
農道に初螢飛ぶ雨催い  
梨花散って風呂を素肌限り  
なく

めれば、老齢年金を受けられるという高齢者のための制度があります。この五年年金制度への加入申し込みは、今年の六月三十日まで締め切られ、その後は希望しても加入できません。まだ加入の申し込みをしていない人は至急役場年金係へ加入の申し込みをしてください。

五年年金に加入できる人は、次の要件を備えている人です。

一、明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までの間に生まれた人。

二、過去に国民年金に加入し

### 予防注射

春の予防接種を次のとおり実施します。対象者は期日を忘れずに必ず受けましょう。

生ワクチン

【対象】①昭和四十四年八月一日から昭和四十五年一月三十一日までの出生者(新規の者)②昭和四十四年二月一日から同年七月三十一日までの出生者(二回目の者)③前季未了者。

【日程】▽追分小 五月十一日  
▽出戸小 五月十二日、▽役場 五月十三日、▽東湖小 五月十四日、▽中羽立分館 五月十五日。

ジフテリア、百日セキ、破傷風混合の一回目。

【対象】①昭和四十四年七月一日から同年十二月三十一日までの出生者(三回接種)②前季未了者(三回接種)③追加免疫(一回接種)。

【日程】▽追分小 五月十八日  
▽出戸小 五月十九日、▽役場 五月二十日、▽東湖小 五月二十一日、▽中羽立分館 五月二十二日。

### 国をささえる若い力

新しい日本の国づくりと、未来の日本をささえる人づくりのため、自衛隊では若いあなたを待っております。

自衛隊の規律ある団体生活を通じて鍛えられた丈夫な身体、強い意志、各種のすぐれた技術、それら豊富な経験が希望ある将来を約束してくれれます。そうした責任感とつちかわれた根性は一般から信頼され、産業界から広く歓迎されております。

ただいま防衛庁の募集計画に基づき自衛官の募集を行なっております。

●応募資格  
十八歳以上二十五歳未満の男

●日本脳炎の一回目

【対象】①昭和四十四年十一月二十四日以前に生まれた者(生後六カ月以上を経過した者)②(二回接種)③追加免疫(一回接種)。

【日程】▽追分小 五月二十五日、▽出戸小 五月二十六日、▽役場 五月二十七日、▽東湖小 五月二十八日、▽中羽立分館 五月二十九日。

なお、注射の受け付け時間は各日とも午後一時から二時までです。母子手帳は各日とも持参してください。

## 慶弔だより

(三月中)

二人の前途を祝福します

秋田 立市 菅佐 藤和 昭典  
羽田 立市 菅佐 藤和 昭典  
琴平 野藤 礼二 昭典  
大分 伊藤 平国 妙子 昭典  
天田 伊藤 平国 妙子 昭典  
秋田 石野 藤幸 幸代 治子  
北海 藤藤 昌修 幸代 治子  
北海 藤藤 昌修 幸代 治子  
静岡 奥宮 昌修 幸代 治子  
不動 奥宮 昌修 幸代 治子  
静岡 奥宮 昌修 幸代 治子  
浜田 奥宮 昌修 幸代 治子  
塩浜 奥宮 昌修 幸代 治子

子で、中卒程度の学力のある者身長一・五五米、体重四七キロ両眼の視力〇・六以上の者。

●試験科目  
簡単な筆記、口述、身体検査があり、一日で終わります。

●待遇  
衣・食・住支給(実質約一万七千円)のほか初任給月額一万七千七百円、各種手当、賞与年三回(四・四ヶ月)のほか退職金もあります。

●福利厚生  
隊員の健康管理に万全を期しスポーツ、娯楽、売店など厚生施設が完備されています。

●特典進路  
本人の希望、努力によって昇進の道が開けていますが、在職中各種の専門技術の公的免許資格を得られる機会が豊富であり通学、通信教育を受けることができます。

●その他  
有給休暇、年末年始、忌引休暇のほか外出は平日は夜間、土曜日は午後、日曜、祝祭日は朝から許可されます。

なお、詳細については役場の総務課へお問い合わせください。

浦沼	塩口	二田	蒲沼	上出戸	大崎	児玉	大崎	羽立	追分	北江	二昭	塩京	琴浜	天里	五合	二田	二田	脇本	二田	秋北	船越	船越	高田	江川	宮の	江川	秋田	角館	静岡	江川	新川
長男	鎌田	長女	桜庭	二男	後藤	長女	柳川	二男	菊池	三男	二男	菅生	長男	草生	二男	鈴木	小女	二女	二男	二男	二男	二男	二男	二男	二男	二男	二男	二男	二男	二男	二男
義信	郁子	東太郎	勘八郎	郁子	邦子	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎	金太郎

出生おめでとう

出生者の皆さんへ、町広報紙を送ります。

出稼ぎに行く時は必ず役場民生係へお届けください。

### 善意ありがとう

塩口の石井光恵さん(三十五歳)は、このほど町社会福祉協議会へ「夫一美不幸の際の香典返しです」と二万円を寄せられました。

おくやみ申上げます

浦沼	二田	中羽立	江川	二田	二田	塩口	江川	天川
二男	二男	二男	二男	二男	二男	二男	二男	二男
清三	鉄一郎	賢一	長一	佐藤	藤原	藤原	藤原	藤原
紀三	三郎	志	澄	満	政一	則子	則子	則子